

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2009.11.2

No.1931
No.14



出席率		会員54名中40名
先々週の出席率		91.84%
ヴィジター		三條RCより 斎藤弘文君 1997~98年度一年交換学生 ヤン晶子さん
先週の メイクアップ		10/27 三條北RCへ 嘉瀬 修君 草野恒輔君 丸山徹夫君 丸山征夫君 西巻克郎君 田中悌司君 10/29 三條東RCへ 船久保孝志君 星野健司君 野島廣一郎君 佐々木常行君 10/31 ライラ研修(新潟)へ 坂井栄作君 谷 晴夫君 11/1 ライラ研修(新潟)へ 谷 晴夫君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長
佐藤 嘉男

挨拶をさせていただきます。

今日は、1997年8月よりカナダからの一年交換学生でしたビッキー日本名 晶子が来てくれました。カナダから昨日来日して、今日この後、大阪に行き、ベトナムに帰国予定だそうです。

当時、坪井会長より同じ年の女の子がいることから、私の家にホームステイすることとなり、安達さんと一緒に成田へ迎えに行きました。その頃は私の妻も生きておりましたので、最初の1ヶ月と最後の1ヶ月の合計2ヶ月、私の家にホームステイ、楽しい時間を過ごしました。和式のトイレのやり方や学校(三條東高校)までの行き方を教えたり、試したり、また、帰国の時、多量のコミック誌を持ち帰ったのを思い出しました。体に気をつけて、ベトナムで頑張ってください。

昨年の今頃は、27日AM5:28本寺小路大火があり、飲食店12店5世帯14人が被災しました。この日も最高気温が13℃と低い日で、東証もバブル後最安値7,162円に更新し、身も心も寒い日だったと記憶しています。

昨日の雨の後、少し寒くなってきましたが、今年は、10月下旬だというのにまだ暖かく、ここ数日は20~23℃と暑い位で、なかなか晩秋の感が致しません。普段お取越の頃にはみぞれが降るのですが、4日からまた天気がよくなり、予報では19℃と、今月は異常気象なのでしょうか？

長梅雨による日照不足や低温の影響で、今年は米の出来が心配されましたが、県内の水稲の作況指数は、平年並みの99と発表されました。9月以降天気が回復したことによるもので、作付面積は117,400ha、これは米粉用などの新規需要が増えたことで、500ha 0.4%増でした。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー [スコットランド]
第2560地区ガバナー 植木 康之 [柏崎]
第4分区AG 米山 忠俊 [三條北]
会 長 佐藤 嘉男
幹 事 荒澤 威彦
S A A 熊 倉 高 志

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10
三條信用金庫 本店内
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL http://www.sanjo-minami.jp

21 年度産米の都道府県別の収穫量では、北海道を抜いて 2 年ぶりに新潟県が日本一に返り咲きました。これは収穫量が、新潟は 626,900 トン（前年度比 2.7%減）に対して、7 月の低温と 8 月の天候不順で実にならないもみが多く、作況指数 89「著しい不良」のため、北海道は 543,400 トン（前年比 16%減）に止まり、作付面積も新潟の 500ha 増に対し、200ha 減となったためであります。

農林水産省統計によりますと、日本の耕地面積は 4,628,000ha で、明治 17 年以降、耕地面積が最低となりました。最大が昭和 36 年（沖縄県を除く）6,086,000ha でしたので、24%減ということになります。日本の耕地面積は、昭和 36 年をピークに下降し続け、昭和 41 年に 600 万 ha を、平成 8 年には 500 万 ha を割ってしまいました。これは、食料自給率の低下や農業人口の減少などとも深く関わり、日本農業の衰退傾向が歴然といった印象です。

農林水産省のデータ「平成 20 年度耕作放棄地全体調査」によりますと、農地として使うために何らかの手当てが必要なのは 284,000ha で、この広さは東京都や大阪府よりも広く、いかに日本の耕地放棄地が広く、どれほど大きな資産が喪失してしまっているかということです。

農水省では、これら耕地放棄地を「草刈などをすれば再生可能」、「少し大掛かりな基盤整備が必要」、「再生が困難」という三段階に分けて分類していますが、再生困難が半分以上を占め、すでに取り返しのつかないまでに荒廃が進んでいる農地が相当あるということです。

日本の食料自給率の回復、各国の農産物輸出規制などの国際的な穀物の需要構造の変化、雇用の受け皿としての農業、消費者の安全・安心意識の高まりと国産志向、地域活性化など日本農業の再生を期待する声は大きい。一般企業の農業参入や官公団体での農業再生や放棄地の有効活用への取り組みも始まっていますが、日本の農業の成長産業への道筋はまだ難しい所にあるようです。

幹事報告

荒澤 威彦 幹事

植木ガバナー事務所より

① 山口豪雨に対する義援金の報告と御礼

地区内クラブより 163 万円 + 地区災害特別基金より 100 万円

2710 地区（広島・山口県）ガバナー事務所へ 130 万円

2680 地区（兵庫県）ガバナー事務所へ 130 万円 送金合計 260 万円

※ 南 RC 10 万円 送金

② 米山奨学生学友会総会のご案内

日時 2009 年 12 月 5 日（土） 12:00~14:30

会場 ホテルオークラ新潟

出席要請 米山奨学生、カウンセラー

三条市特別支援教育研究協議会より

市内特別支援学級児童生徒の『ウィンターフェスティバル』のご案内

日時 2009 年 12 月 4 日（金） 9:20~11:20

会場 三条市総合福祉センター 多目的ホール

三条ローターアクトクラブより

会員増強イベント『カクテル講習会』開催のご案内と協力をお願い

日時 2009 年 11 月 14 日（土） 19:00~

会場 オールドバー モンツア 三条市本町 2-7-25

参加費 ビジター 1,000 円 ロータリアン 4,000 円

※ 従業員の方々等で 18~30 歳の方にお声掛けいただき、多くの参加をいただきたくご協力をお願い致します。

委員会報告

社会奉仕委員会

星野 健司 委員長

ロータリー財団補助金を申請し、三条市立鱈田小学校に AED（自動体外式除細動器）を寄贈、設置致します。

旧市内で鱈田小学校だけが AED 未設置であることがわかり、当クラブの社会奉仕事業として寄贈・設置の運びとなりました。2010 年 2~3 月に設置、及び使用法の講習会を予定しております。

地区補助金につきましては US\$3,810（現在 1 \$ = 90 円、342,900 円）の支給が決定しております。

現在の事業の進捗状況をご説明申し上げます。よろしくご了承お願い致します。





1997~08 年度一年交換学生

YUNG Wey-Chyi Vicky さん



本日は、三条南ロータリークラブのミーティングに参加させていただきありがとうございます。私はビッキー・ヤンと申します。1997年バンクーバーロータリークラブから交換学生として一年間お世話になりました。

最初日本に着いた頃は日本語が全くできなかったのですが、ホストファミリーの皆さんにご迷惑をおかけしたと思いますが、三条南ロータリークラブが準備して下さった四軒のホストファミリーがとても優しくして下さいのおかげで大変良い思い出ができました。少しずつ日本語が理解できるようになった時、初めて日本の生活に馴染むことができたと感じました。留学が終わった時、またいつか日本で暮らしたいと思っていました。

それから10年、衛生陶器のINAXで働くことになり、その研修でまた一年間日本で過ごすことになりました。燕三条に留学したお陰でINAXの研修を無事に過ごすことができました。現在私はベトナムにあるINAXの南部代理店で働いています。ベトナムに行き一年半が経ちましたが、ベトナム語がまだうまく話せないため、言葉の勉強をしながらベトナムでの生活になれるように頑張っています。ベトナムはますます発展していく国なので、この国で働くことは楽しいです。ぜひ機会があれば、ベトナムに遊びに来て下さい。最後になりましたが、皆様のご健康をお祈りいたします。ありがとうございました。

1997~98年度受入一年交換学生 YUNG Wey-Chyi ViCKY

ホストファミリー

平成 9年8/21~10/11	佐藤嘉男会員宅
平成10年6/7~ 7/24	
平成 9年10/11~4/4	岡部 隆さん宅 (派遣学生 岡部純子さん宅)
平成10年4/4~ 5/5	佐藤栄祐会員宅
平成10年5/5~ 6/7	西巻克郎会員宅

晶子からの贈りもの

97年9月~98年3月 県立三条東高等学校 1年1組担任 筑波 孝夫 教諭 談

語学力の欄に、Japanese-5years-reading and Speaking pretty well.とあったロータリークラブの情報と実際は大きく違って、晶子さんは日本語が殆ど喋れない生徒でした。



97年9月1日、結局、私の1年1組に迎えられた彼女は、それでも精一杯の笑顔でクラス全員の前で挨拶していました。大学を卒業してからご無沙汰していた英語を身振り手振りを交えながら意思疎通をせざるを得ないハメになりました。正直な話、「大変なお客様」でした。

1年間に在学中のクラブ活動は・・・？、という話になりました。彼女はカナダの学校でブラスに所属していた事が判っていましたし、私も吹奏楽部の指導をしているので吹奏楽部を勧めましたが、あまり乗り気でない様子。ピアノも弾かせてみましたがあまりうまくない。翌日の放課後から、彼女は一人でクラブ探検を始めました。そして決めたクラブは「ダンス部」でした。顧問の先生の話では、「とにかく表情が豊か。本当に楽しそうに踊るんです」との話。こんな時、「やっぱり外国人なんだなあ。表現力の違いかなあ。」と思ったものでした。

晶子が私のクラスに来た・・・。ということは、クラスの生徒たちにとっても大きなカルチャーショックでした。生徒達の好奇心と彼女の笑顔で少しずつ友達もでき、会話はずみ、日本語も上手になってきて、彼女も日本の学校生活に慣れ、少しずつ自信もついてきた様子がよく判りました。以前に、笑顔の中にフッと見せる寂しさと孤独感も、少しずつ消えてきていました。私もクラスの融合のため、特別に学校の許可を貰い、クラスハイキングやスキー旅行を計画したのも事実でしたが・・・。

だんだん学校に慣れるに従って、緊張の糸が解けたのか、時々「遅刻」することもありました。日本語の授業内容が十分に理解できないせいもあって、なかなか授業についていくのは大変なようでしたが、感性が発揮できる事柄や現象に対する好奇心は人一倍旺盛でした。流行のルーズソックスにも直ぐに反応しましたし、また、どの生徒にも増してよく似合いました。

彼女と向き合って7ヶ月。私の転勤が決まった頃には、クラス全員が彼女と大の仲良しになっていました。3月27日夜の中央公民館での三条東高校吹奏楽部の定期演奏会は、私が指揮をする最後の演奏会であると同時に晶子との別れのコンサートとなりました。父兄の方々や同窓生の皆さん、そしてクラスの生徒達に混じって、晶子の姿もありました。部員が涙をこらえて最後の曲を演奏するなかで、私も、東校在学中の様々な思い出が去来し、ポロポロ泣きながらタクトを振っていました。

この4月から、長岡高校で教鞭を執っています。ここ長岡高校にも、外国人留学生が来ています。私の「外国人アレルギー」は、消え去っています。音楽と同様、「言葉も心で相手に伝えるもの・・・」と確信したからです。晶子からの「贈りもの」。彼女の笑顔と彼女がくれた経験は、私にとって大切な宝物となりました。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～11月 2日 16,000円
今年度累計 223,000円～

佐藤（嘉）君 昨日より急に寒くなりました。健康には充分ご留意下さい。
本日、一年交換学生だった晶子が来ています。後でスピーチをしてもらいますが、よく来てくれました。歓迎します。

荒澤君 谷さん、坂井さん、ライラ研修ご苦労様でした。野中さん、研修生派遣有難うございました。

佐藤（栄）君 ビッキーさん、常夏のベトナムから木枯らしの吹く三条へようこそ！

安達君 ビッキー！ いらっしゃい！！

吉田君 先週、有田の陶器類の卸団地（大きな問屋が20軒近い）へ行って来ました。何時も買物をする店が思わしくなく、他の店へ。店に依って不景気の受け方が違うと感じ、自戒しました。

松崎君 昨日、三条ハーフマラソン20kmに出て来ました。1時間50分で176位/500人でした。

大溪君、草野君、坂本君、田代君、田中君、銅冶君、野崎君、馬場（眞）君、若井君、渡邊（光）君
BOXに協力致します。



ロータリーの友11月号についてご紹介いたします。

1 11月は「ロータリー財団月間」になっております。横組みP5からは世界でよいことをしようという記事が載っています。P13には、タンザニアにはマラリアの症例が年間1600万件にも及び10万人が亡くなっています。最もかかりやすいのが、妊婦と乳幼児だそうです。そのためロータリアン達は蚊帳を購入し寄附しているそうです。蚊帳一つにかかる費用は5ドル約470円です。またP15には経口ワクチンであるポリオワクチンの1回の費用がわずか60セント約56円という記事も記載されています。これらを読むとP10に書かれている「ささやかな善意」…世界を変えるのに、私たちが考えるほど費用はかかりません を正に痛感致します。

2 縦組みP2に、長野県伊那市教育委員長 松田泰俊さんの「子どもに学ぶ…子どもの中に道を観る…」というタイトルの講演要旨が載っています。最も印象に残った部分をご紹介致します。

信州を代表する教育者で敬虔なクリスチャンでいらした手塚縫蔵（てづかぬいぞう 明12生、昭29没）先生にまつわるエピソードです。手塚先生の小学校に新卒の先生が着任しました。その先生はやる気満々で一生懸命でした。あるとき、子どもたちが掃除時間にふざけていたら、この先生が「ばかもんが！」と大きい声で怒りました。それを見ていた手塚先生は子どもたちが帰った後、その若い先生を校長室に呼び「いつも一生懸命子どもたちのためにやってくれてありがとう。だけど、子どもをばか呼ばわりしてはいけません。なぜなら子どもは、もっとも神に近い存在ですから」と言われたそうです。いかにもクリスチャンの物言ですが、見事に真実を言いあてるところに感心しました。

3 表紙の写真の説明が縦組みのP33に記載されています。表紙の写真は、熊本県八代市に伝わる妙見祭と呼ばれる祭事です。亀蛇（キダ）とよばれる亀と蛇が合体した想像上の動物が特徴で九州三大祭の一つとされているそうです。裏表紙は、島根県松江市にある志多備神社の荒神祭と呼ばれる祭りの写真です。祭の内容は本文に詳しく書いてありますのでご参照下さい。

クラブ会報委員会 佐々木常行

ロータリーの友 11月号紹介



表紙について

アンリ・ド・トゥールーズ＝

ロートレック (1864-1901)

「マンズイの肖像」1901年

* 富山県立近代美術館

ロータリーの友 1989年9月号表紙より



H.T.LAUTREC

三條南ロータリークラブ週報

2009.11. 2

No.1931 No.14